

大阪私立中学校・高等学校図書館研究会 令和4年度総会および講演会報告

令和4年6月3日(金) 桃山学院聖アンデレ礼拝堂にて総会と講演会を開催しました。

総会は、3年ぶりに会場で開くことができました。今回の講演会は、初めて会場とオンライン配信との同時開催としました。



講演会の概要は以下の通りです。

演題：『言葉の海を渡る船—大辞林ほか国語辞典の編集現場から—』
山本康一氏(株式会社三省堂 辞書出版部 部長/『大辞林』編集部編集長)

講演概要

1. 自己紹介
2. 「辞書編集(者)」とは?
3. 「国語辞書」とは?
—辞書は何のために、どのように作られてきたのか(その歴史から)
4. 現代の辞書、さまざまな辞書; また、その用途
「言葉の観察」—「鑑」と「鏡」(「規範」と「記述」)
5. 国語辞書の諸問題・諸課題
—編集上の問題(新語の採録、表記の規準、語釈解説規準、電子メディア、その他)
6. 何のための国語辞書



山本編集長の含蓄のあるお話に参加者の皆さんは最後まで聞き入っておられました。また、質問も多数出て、好評のうちに講演会を終えました。

講演会後も多数の感想が寄せられています。